

無症状者の把握にむけ、市が抗原検査

No. 262 2021年6月30日 日本共産党札幌市議団 事務局 TEL 211-3221 / fax 218-5124

札幌市は6月28日、無症状者への頻回検査（スクリーニング検査）として実施してきた抗原検査を、高齢者施設全般に広げて、陽性者把握のスピードをあげることを決めました。

抗原検査を広げ、必要に応じてPCR検査を実施

これまでのPCR検査実施施設（対象：従事者）

対象施設	実施施設	検査対象	検査頻度
特養・老健の多床室	65 施設	7185 人	2~3 週に1 回
特養・老健のユニット（個室）、認知症グループホーム	319 施設	10063 人	月1 回

これまでの抗原検査実施施設（対象：従事者）

対象施設	実施施設	検査対象	検査頻度
養護、軽費、有料の各老人ホーム、サ高住、生活支援ハウス	754 施設	15300 人	緊急事態宣言期間内（5月下旬から6月20日まで）に2回程度実施



7月以降は抗原検査を広く実施（7~9月）。必要に応じてPCR検査へ

対象施設	実施施設	検査対象	検査頻度
特養・老健、認知症グループホーム	382 施設	17248 人	2 週に1 回
養護、軽費、有料の各老人ホーム、サ高住、生活支援ハウス	754 施設	15300 人	月1 回実施
小計	1136 施設	32000 人	

札幌市は28日、高齢者施設の従事者を対象におこなってきたPCR検査と抗原検査を、抗原検査に統一し、抗原検査で陰性となったものの、感染が疑われる場合や症状発症が10日以降になった場合などについて、再度PCR検査をすることとしました。

これは、15分ほどで結果が出る抗原検査で、検査頻度を上げ、無症状者の把握を急ごうというもの。市は6月7日、市内の介護サービス事業所に、「新型コロナウイルス感染症に関する抗原定性検査の実施及び検査実施の希望調査について」の文書とアンケートを実施し、2週間に1度の検査を呼び掛けていました。

3カ所目のPCR検査センター —2定冒頭に可決—

札幌市は6月21日、PCR検査センターの設置を提案し全会一致で可決しました。

臨時という位置づけのすすきのセンターを除くと、3カ所目となります。

夏場の観光シーズンに多くの人流が発生することによるリバウンドや新たな変異株による感染者増に備えるということが目的です。これまでの設置個所から市の東側に整備しています。

党市議団は、昨年来から検査強化を求め、第2回定例会においてもワクチン接種が進むもとでも、引き続きPCR等検査の強化を求めました。

このニュースを地域民報への転載や各支部への配布など、積極的に活用してください。